



中部電力ミライズ

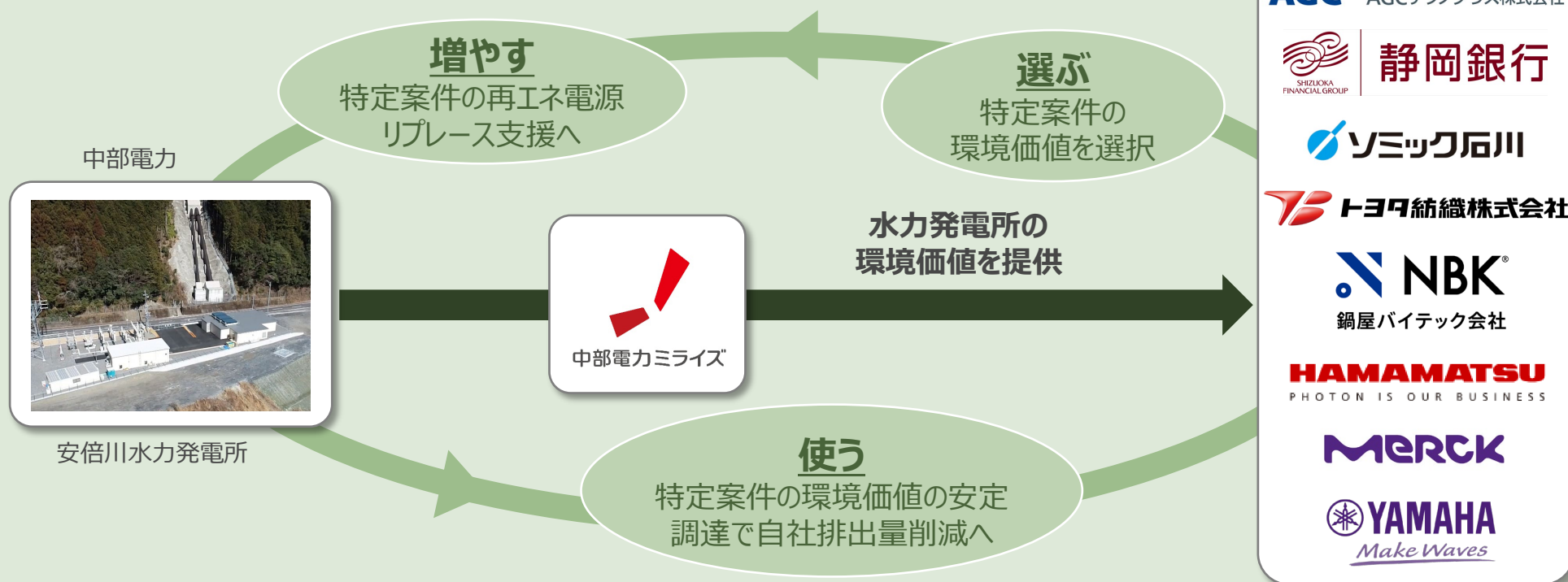
安倍川水力発電所を活用した オフサイト型バーチャルPPAサービスの概要

みんなで
脱炭素
PROJECT

本取り組みの概要（地域企業が再エネ開発を支援）

- ・当社が、安倍川水力発電所で発電された電気の環境価値（非化石証書）を調達し、別途当社が調達する電気と合わせて、20年間にわたりお客さまに供給します。
- ・再エネ電源で発電された電気から環境価値を切り分けてご提供するため、お客さまは、生産ラインの稼働の有無・昼夜・季節等によらず柔軟に、実質的に再エネ電源で発電された電気を導入することが可能となります。
- ・お客さまに環境価値を長期間継続して調達することをお約束いただくことにより、発電事業者は安定的な事業運営を期待できるようになるため、再エネの拡大・長期的な活用につながります。

本取り組みのスキーム



バーチャルPPAサービスの概要（脱炭素化の次の一手へ）

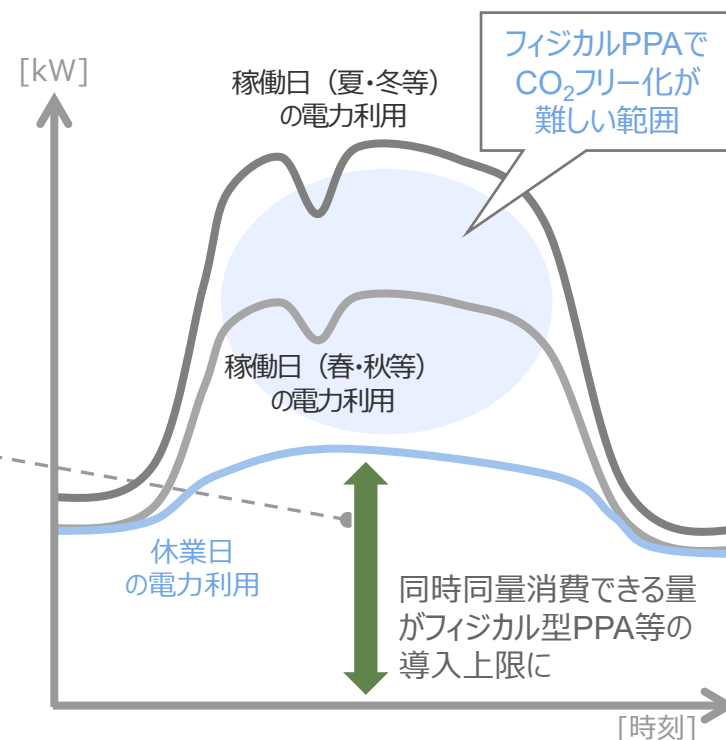
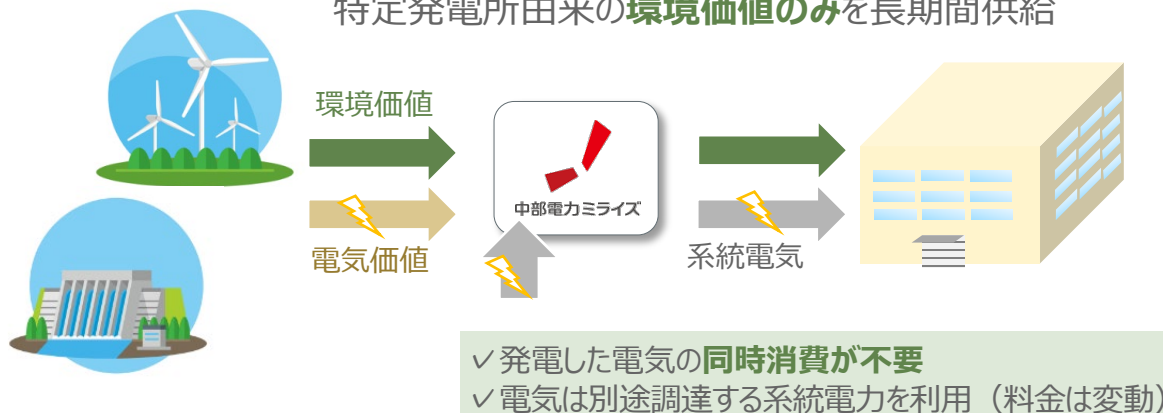
<フィジカル型PPA>

特定発電所由来の環境価値・電気価値を長期間供給



<バーチャル型PPA>

特定発電所由来の**環境価値のみ**を長期間供給



フィジカル型PPA導入後、同時同量消費が難しい時間帯の電力のCO₂フリー化が、脱炭素化を図るうえでの次の課題に

- ・生産ラインの稼働日と非稼働日での需要差
- ・夏・冬の季節需要
- ・太陽光発電が稼働しない夜間の需要

本取り組みの特長（環境価値の長期調達を通じて、追加性に貢献）

お客さまの課題

夏季のピーク時や夜間に
使用する電力の
CO₂フリー化が必要

本取り組みの特長

発電時間によらず、
実質的に再エネ電源で
発電された電気を活用

水力発電所の環境価値のみを活用するため、
**生産ラインの稼働の有無・昼夜・季節等によらず
柔軟にCO₂フリー化**することができます。

将来的な環境価値の
長期確保が不透明

長期安定的に
環境価値を確保

安倍川水力発電所由来の**環境価値を
20年間にわたり確保**することができます。

再エネの「追加性」への
貢献が求められる

再エネの
追加性に貢献

新設発電所由来の環境価値を長期契約することで
再エネの**「追加性」に貢献**いただけます。

脱炭素化の取り組みを
企業価値向上に繋げたい

お客さま専用電源由来の
環境価値をアピール

お客さまの専用電源由来の環境価値
として、対外的に**訴求**いただけます。

本取り組みにご参画いただけるお客さま(1/2)

AGC AGCテクノグラス株式会社



本社・静岡工場にてご活用。中部電力ミライズのオフサイトPPAやオンサイトPPAにより、電力の再エネ化を進めるとともに、一部を本発電所由来の環境価値に切り替えるなど追加性の貢献にも取り組まれています。

 **静岡銀行**
SHIZUOKA
FINANCIAL GROUP



しずぎん本部にてご活用。中部電力ミライズのオフサイトPPAや「静岡Greenでんき」等により、再エネ化されていますが、一部を本発電所由来の環境価値に切り替えるなど追加性の貢献にも取り組まれています。

 **ソニック石川**



鶴見工場にてご活用。他工場の取組みと合わせると、中部電力ミライズのオンサイトPPAやオフサイトPPA（フィジカル・バーチャル）の採用により、電力の再エネ化を進めるとともに、追加性の貢献にも取り組まれています。

 **トヨタ紡織**



本社事業所にてご活用。中部電力ミライズの「Greenでんき」と自社敷地内の太陽光発電により既に100%再エネ化されていますが、本発電所由来の環境価値に切り替え、追加性の貢献にも取り組まれています。

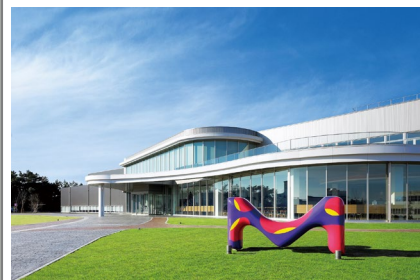
本取り組みにご参画いただけるお客さま(2/2)



関工園にてご活用。
新設した駐車場には太陽光発電・蓄電池を活用し、夜間照明などの電力すべてを再生可能エネルギーで賄われています。(商用電力の非利用) また自家消費型太陽光発電の設置も並行して取り組まれています。



本社工場にてご活用。
中部電力ミライズの「Greenでんき」により100%実質再エネ化されていますが、一部を本発電所由来の環境価値に切り替えるなど、追加性の貢献にも取り組まれています。



静岡事業所にてご活用。
中部電力ミライズのオフサイトPPAや、お客さまによる自家消費用太陽光発電設備の導入により、電力の再エネ化を進めるとともに、追加性の貢献にも取り組まれています。



本社事業所にてご活用。
中部電力ミライズの「静岡Greenでんき」により既に同事業所を100%再エネ化されていますが、一部を本発電所由来の環境価値に切り替えるなど、追加性の貢献にも取り組まれています。

【ご参考】安倍川水力発電所の概要

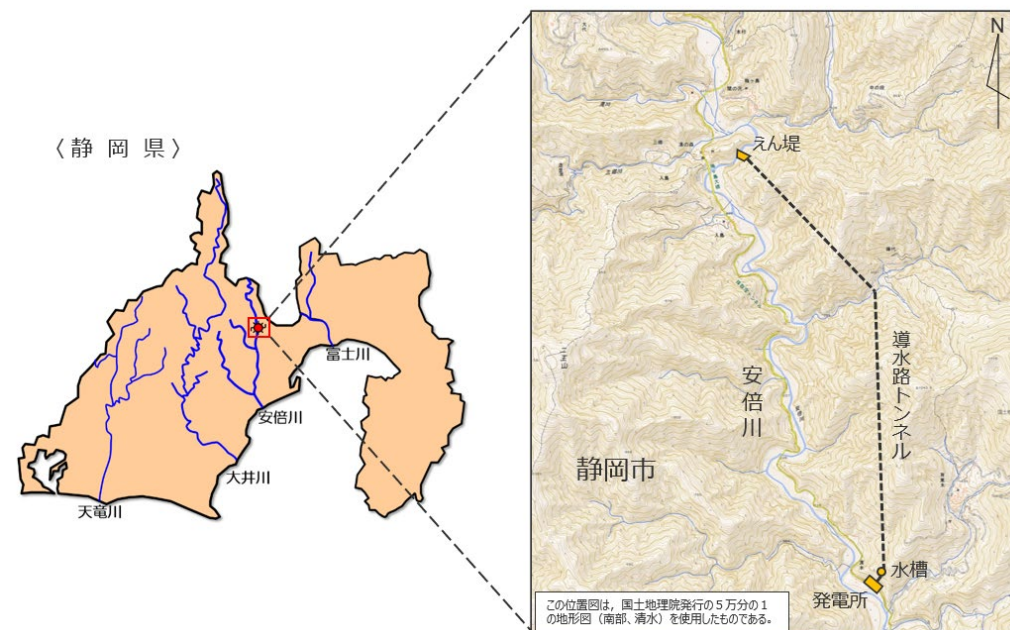
- ・安倍川の本流に初めて建設された水力発電所です。川の上流に建設された「えん堤※」から水を取り入れ、長い水路で落差が得られるところまで水を運び、発電する「流れ込み式（水路式）」が採用されています。
- ・安倍川水力発電所では、葵区内の「えん堤」（幅65メートル、高さ8メートル）で取水された水（最大毎秒7トン）が、約4.8kmの導水路トンネルで発電設備まで送られ、約123メートルの落差を利用して水車を回し、発電します。

※河川の水をせき止めるために築かれた土木構造物。高さが15m以上はダム、15m未満はえん堤に区分される。

概要

所在地	静岡県静岡市葵区入島・梅ヶ島・有東木
水系・河川名	安倍川水系・安倍川
発電出力	7,830kW
発電方式	流れ込み式（水路式）
最大使用水量	7.00 m ³ /s
有効落差	約 123m
着工日	2020年7月13日
営業運転開始日	2025年4月2日

概略位置図



【ご参考】「みんなで脱炭素プロジェクト」の概要

- ・ 電気を届ける当社だけでなく、電気をお使いのお客さまにもご協力いただきながら、中部エリア内の再エネ電源の開発や、再エネ電源で発電された電気の有効活用などを進めていく取り組みであり、2024年2月から開始しました。
- ・ 再エネの「追加性」の加速に向けた機運を醸成し、地域の皆さまも巻き込んだ活動へ発展させることを目指してまいります。

みんなで脱炭素プロジェクトが目指すもの

Step1

お客さまが再エネの電気を

選ぶ

**みんなで
脱炭素
PROJECT**

Step2

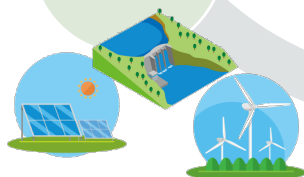
お客さまがその電気を

使う

Step3

その収益で再エネをさらに

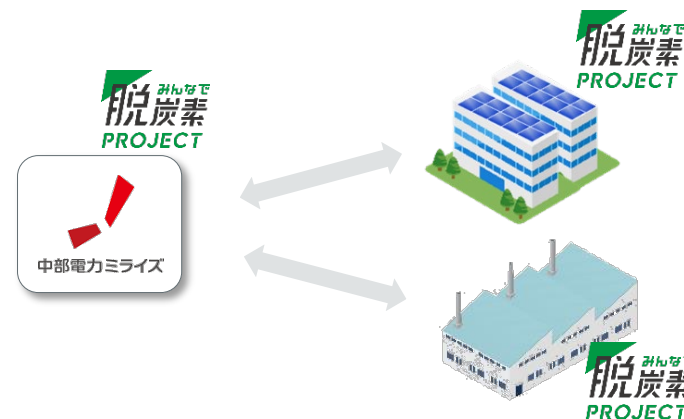
増やす



一緒に取り組む企業とともに

再エネを「増やす」の活動に見える化

ご参加いただく企業とプロジェクトロゴの共同使用すること等を通じて、再エネを増やす取り組みを世の中に見える化し、地域全体に活動を拡げることを目指します。



お客さまの企業価値向上へ

テレビCM等を通じて本プロジェクトに対する認知・理解を促進することで、ご参加いただく企業のステークホルダーに対する脱炭素施策のPR活動を支援いたします。